

【例題 1】あるグループの人々に、ゴルフ、バスケットボール、ボクシング、マラソンを観戦したことがあるか尋ねたところ、次のことが分かった。このとき、論理的に正しく言えるのはどれか。

- ・ボクシングを観戦したことがある人は、バスケットボールを観戦したことがある。
- ・バスケットボールを観戦したことがある人は、ゴルフを観戦したことがない。
- ・マラソンを観戦したことがある人は、ゴルフを観戦したことがない。

1. ゴルフを観戦したことがある人は、ボクシングを観戦したことがない。
2. バスケットボールを観戦したことがある人は、ボクシングを観戦したことがある。
3. バスケットボールを観戦したことがある人は、マラソンを観戦したことがない。
4. ボクシングを観戦したことがある人は、マラソンを観戦したことがある。
5. マラソンを観戦したことがない人は、バスケットボールを観戦したことがない。

【正答 1】

【例題 2】 疾病のスクリーニング検査に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. スクリーニング検査は、疾病の確定診断に用いる。
2. 特異度が高い検査では、疾病のない人が陽性になる確率が高い。
3. 敏感度 100 % の検査で陽性ならば、その人には確実に疾病があると言える。
4. 検査値が高いと陽性になる検査の場合、カットオフ値を低く設定すると、敏感度は上がる。
5. 陽性反応的中度は、有病率が高い集団では低くなる。

【正答 4】

【例題3】循環器系に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 刺激伝導系において、房室結節がペースメーカーとなる。
2. 僧帽弁は、左心房と左心室の間にある弁である。
3. 動脈には動脈弁があり、血液の逆流を防いでいる。
4. 肺動脈中の血液は、酸素を多く含む動脈血である。
5. ノルアドレナリンは、血圧を低下させる。

【正答2】

【例題 4】令和元年国民健康・栄養調査に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 国民健康・栄養調査は、地域保健法に基づいて実施される。
2. 身体状況調査において、身長と体重は20歳以上が対象である。
3. 6～14歳における肥満度は、学校保健統計調査と同じ方法により求める。
4. 糖尿病が強く疑われる者の判定は、空腹時血糖値と治療の有無により行う。
5. 栄養摂取状況の調査は、不連続の3日間で実施する。

【正答 3】